

# No.106 会津支部だより

発行者 大戸 高広  
担当者 小島原 研司

## 平成 27 年度会津支部総会について

### 副支部長 小島原

平成 27 年度一般社団法人福島県臨床検査技師会会津支部総会が平成 27 年 4 月 22 日(水)竹田総合病院 竹田ホールで開催されました。

開会挨拶で大戸支部長は、本年 4 月 1 日の臨床検査技師法改正で私たち臨床検査技師に検体採取と味覚検査が新たに加わり、検体採取から測定、結果報告まで臨床検査技師が担うこととなりより一層の責任が加わったと挨拶がありました。



### 会津支部顧問 横澤先生 山寺会長

また本総会に福島臨床検査技師会山寺会長も出席され、検体採取と福島県健康センターが実施している甲状腺検査のお話がありました。1 点目は 44 年ぶりの法改正で新たに検体採取業務が加わり、厚生省が実施する講習会を履修し検体採取・味覚嗅覚検査を業務として、新たな分野で活躍して欲しい。2 点目は福島県健康調査の甲状腺検査に県技師会が今後協力していくと話されました。

総会は大竹議長によるスムーズな議事進行が行われ、執行部の議案や規約の改定も承認されました。

最後に執行部一同、今年度事業も積極的に進めていきます。会津支部会員皆様方のご協力をお願いいたします。

## 学術講演会

### 副支部長 小島原

平成 27 年 4 月 22 日(水) 竹田総合病院 竹田ホールにて、竹田総合病院 医療の質管理部 感染防止対策室 感染管理認定看護師 (ICN) 高橋久美子先生による、題「他職種で取り組む多剤耐性緑膿菌対策—アウトブレイク疑いを経験して—」の講演が行われました。

先生は病院内で ICN として院内感染管理を担い、通常時からの感染予防・早期発見の体性整備、教育・啓蒙活動、また院内アウトブレイク発生時

に対応されています。講演では、感染管理の基本、多剤耐性緑膿菌対策や院内感染対策の重要性を教えてくださいました。最後にビデオ講演では院内感染の発生から感染経路が示され改めて手指衛生の重要性を再確認しました。



## 公益事業報告

### 平成 27 年度公益事業 第 1 回「出張手洗い教室」

6 月 22 日(月) 於・湯川村立勝常小学校

### 事務局長 杉原 正人

国の重要文化財が有り、室町時代の薬師堂を持つ由緒正しい勝常寺の隣に立つ勝常小学校に今年も訪問しました。対象の児童は 1 年生 14 名と 2 年生 13 名です。始めに大戸支部長が挨拶をし、臨床検査技師の仕事の説明、その後映像やスライドを用いて手洗いの大切さを勉強し、その日集まった 8 名の会員と共に石鹸を使った実習の始まりです。初めて見たり聞いたりする事に大きく反応する 1 年生、去年 1 度経験している為か落ち着いて復習しているような 2 年生、と対照的な様子で教室は進み、会員が手分けをしてそれぞれの担当で手の洗い方や汚れの落ち具合を指導し、楽しく練習できたようでした。最後にまとめを行い、手洗いの大切さを学びました。



協力していただいた会員の皆様、お疲れ様でした。会津中央病院 大戸 高広・小原 加奈代/竹田総合病院 高田 直樹・二瓶 憲俊・安藤 知恵/高田厚生病院 五十嵐 章雄/坂下厚生総合病院 平井 直人/会津西病院 杉原 正人 (順不同 敬称略)

## 岡田護氏 叙勲を祝う会について

### 副支部長 小島原

この度、岡田護氏が平成 26 年度秋の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。会津支部一同よりお祝い

を申し上げます。

「岡田護氏 叙勲を祝う会」は平成 27 年 3 月 28 日(土) ホテルニューパレスにて盛大に行われました。



## 会員紹介 part1

会津支部へようこそ、「自己紹介」をどうぞ

### 竹田総合病院 桂澤 安奈

4 月から竹田総合病院の病理診断科で勤務させていただいている桂澤安奈です。出身は新潟県で、趣味は絵を描くことです。青森県にある弘前大学細胞検査士養成課程を卒業しました。臨床検査技師・細胞検査士を目指したのは、以前家族ががんになったことがきっかけです。がんの早期発見に携われる職業に就きたいという気持ちと顕微鏡が好きということもあり、高校 1 年生の頃から細胞検査士として病院で働くことを夢見ていました。

その夢が叶って嬉しいと同時に、就職してからは自分の知識・技術がまだまだ未熟であることを痛感しています。早く仕事を覚え、周囲の人から信頼される臨床検査技師になれるよう日々精進して参りたいと思いますので、どうかご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 坂下厚生総合病院 検査科 藤田 有美

こんにちは、初めまして。平成 27 年度 4 月 1 日より、坂下厚生総合病院検査科へ勤務となりました。臨床検査技師の藤田有美と申します。新人で今年、文京学院大学保健医療技術学部臨床検査学科を卒業しました。出身は、福島県矢吹町です。現在は会津坂下町にて、仕事と 1 人暮らしがスタートしました。

私が臨床検査技師を志す理由となったのは、他職種ですが、看護師である母の存在があることで、年齢を重ねる度に、何らかの形で人の命に携わる職業に就きたいと考える様になりました。自分に適する職業は何かと考えた時、物事を突き詰めて考えることが好きなので、専門的な分野で仕事に取り組むことが出来る臨床検査技師を目指したいと考え、現在に至ります。

臨床経験が乏しく、技師長をはじめ、先輩技師の皆さんには日々様々なご指導を頂いています。努力を怠らず、知識・経験共に豊富な臨床検査技師を

目指して頑張りますので、これからもよろしくお願い致します。

### 坂下厚生総合病院 佐々木裕美子

はじめまして。4 月から坂下厚生総合病院で勤務させていただいている佐々木裕美子です。以前は郡山市の病院で勤務しており、約 5 年ぶりに地元である会津美里町に戻ってきました。

趣味は特にありませんが、以前書道や弓道を習っていたので、また始められたらいいなと思っています。まだわからないことが多々あり戸惑う毎日ですが、すこしでもはやく先輩方に追いつけるよう日々精進していきたいと思っております。ご迷惑をおかけする事もあると思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

### 会津中央病院 長嶺忍

私は今年の一月から、会津中央病院副診療部臨床検査科で、臨床検査技師として勤めさせていただいております長嶺忍と申します。

私は前年まで、技師とは全くかけ離れた職種である、塾の講師としてたくさんの学生さんたちと関わってきました。人の成長を間近で感じ、それを育んでいく中で、私自身も多くのことを学び、日々成長させてもらってきました。

今、技師として一瞬一瞬を励んでいる中で、確かに技師としてのスタートは遅れてはしまったのかもかもしれないが、きっと私には講師として働いた四年間が、無駄ではなかったという表現では足りないくらい、必要不可欠なものであったと感じています。まずは技師としての基礎をしっかりと築きながら、私にしか築き上げることの出来ない検査技師像をしっかりとイメージし、これからの毎日を過ごしていきたいと思っています。

### 会津中央病院 田村優太

この度、4 月 21 日から会津中央病院で勤務することになりました田村優太です。以前は北海道の病院でエコー検査を中心とする生理機能検査を 3 年半ほどやっていましたが、縁あって会津若松に来ることとなりました。今までやったことのなかった採血業務に手間取って周りに迷惑をかけることも多々ありますが、少しずつでも成長できるよう日々努力していきたいです。拙いものではありませんが 3 年半の経験を活かして、より勉強して会津の地域医療に有益な貢献ができればと考えています。

趣味は音楽鑑賞で、邦楽のロックばかりですがライブに行くのが特に好きです。北海道では毎月のようにライブハウスに行き、夏になれば毎年野外フェスに参加してビールを飲んで踊っていました。実際にバンドをやりたいなどとも考えています。臨床検査技師としてこれからも努力を惜しまず、多くを学び日々精進していきたいと思っております。